

*** 大きな数字を読むときは、一、十、百、千のまとまりで、『4けたごとに区切る』と読みやすくなります。**

1 次の数は上から順に、ブラジル、アメリカ、世界の人口です。
読み方を漢字 (例 三十七億五百四十万八千九十六) でかきましょう。

	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
	億				万							
ブラジル				1	9	1	9	0	8	5	9	8
アメリカ				3	0	3	8	2	4	6	4	6
世界			6	6	7	7	5	6	3	9	2	1

- (1) ブラジルの人口 (一億九千九百九十万八千五百九十八)
- (2) アメリカの人口 (三億三百八十二万四千六百四十六)
- (3) 世界の人口 (六十六億七千七百五十六万三千九百二十一)

2 つぎの数を数字でかきましょう。

- (1) 十億 (100000000)
- (2) 七兆八千二百億 (7820000000000)
- (3) 1億を4こ、1万を2600こ合わせた数 (426000000)
- (4) 1000万を36こ集めた数 (360000000)

3 右の数について、答えましょう。

5742630810000

- (1) 7は、何の ^{くらい}位の数字でしょう。 (千億)
- (2) 一兆の位の数字は、なんでしょう。 (5)
- (3) この数を読みましょう。 (五兆七千四百二十六億三千八十一万)
- (4) この数の10倍の数をかきましょう。 (57426308100000)

1 次の数を漢字でかきましょう。

- | | | |
|----------------|----|----|
| (1) 一億の10倍 | 答え | 十億 |
| (2) 一億の10000倍 | 答え | 一兆 |
| (3) 千万の10倍 | 答え | 一億 |
| (4) 千億の10倍 | 答え | 一兆 |
| (5) 一万の10000倍 | 答え | 一億 |
| (6) 一兆の100倍 | 答え | 百兆 |
| (7) 一兆を10でわった数 | 答え | 千億 |

2 次の () に合うことばや数を下の□からえらんでかきましょう。

- (1) 整数を10倍するごとに、位は1つずつ (上がる)。また、10でわるごとに、位は1つずつ (下がる)。
- (2) 70億の10倍は、(700億) です。70億を10でわると、(7億) です。
- (3) 7兆は、7000億の (10倍) です。
- (4) 7兆は、700億の (100倍) です。
- (5) 7兆は、7億の (10000倍) です。
- (6) たし算の答えを (和)、ひき算の答えを (差)、かけ算の答えを (積) といいます。

10倍, 100倍, 1000倍, 10000倍, 和, 積, 差,
下がる, 上がる, かける, わる, 7億, 70億, 700億, 7000億

3 0から9までの10この数字をどれも1回ずつ使って、10けたの数をつくりまます。

(1) いちばん大きい数をつくりましよう。

答え 9 8 | 7 6 5 4 | 3 2 1 0

(2) 2番目に大きい数をつくりましよう。

答え 9 8 | 7 6 5 4 | 3 2 0 1

(3) いちばん小さい数をつくりましよう。

答え 1 0 | 2 3 4 5 | 6 7 8 9

4 1万円札を100枚重ねたあつさは1cmです。20mのビルの高さまで積み重ねると、全部で何円になるでしょう。

※ 1cmで1000000円 20m = 2000cmなので、
式 1000000 × 2000 = 2000000000

答え 2000000000円

1 下の数は、日本が外国から買った食料品の金額と、スーパーマーケットの売上高です。2つの数の読み方を漢字でかきましょう。

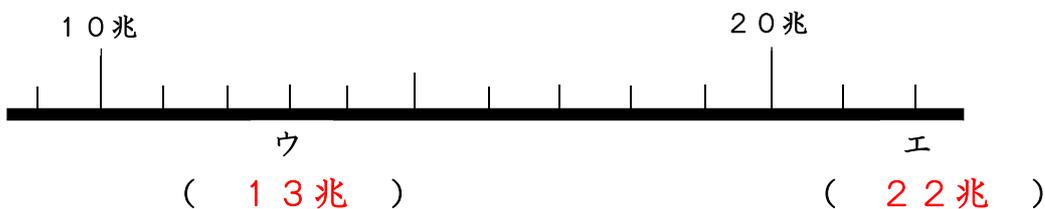
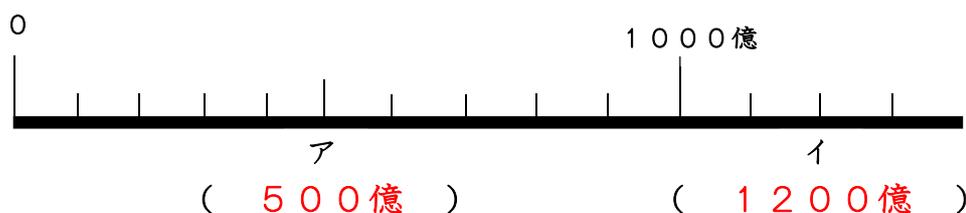
	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一	千	百	十	一
	兆				億				万							
食料品の金額				4	9	7	1	8	0	0	0	0	0	0	0	0
スーパーの売上高			1	2	7	3	3	6	0	0	0	0	0	0	0	0

食料品の金額 (四兆九千七百十八億)
 スーパーの売上高 (十二兆七千三百三十六億)

2 次の数を数字でかきましょう。

- (1) 三百六億四千二百九十五万 (30642950000)
 (2) 10億を5こ, 1億を8こ,
 1万を7000こ合わせた数 (58700000000)
 (3) 10億の100倍の数 (10000000000)
 (4) 10兆より10小さい数 (9999999990)
 (5) 26億+15億 (4100000000)
 (6) 2億6000万+1億5000万 (4100000000)

3 下の数直線で、ア、イ、ウ、エのめもりが表す数をかきましょう。



4 0から9までの10この数字をどれも1回ずつ使って, 10億に一番近い数をつくりましょう。

答え 1023456789

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 215 \\ \times 351 \\ \hline 215 \\ 1075 \\ 645 \\ \hline 75465 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 383 \\ \times 245 \\ \hline 1915 \\ 1532 \\ 766 \\ \hline 93835 \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 852 \\ \times 459 \\ \hline 7668 \\ 4260 \\ 3408 \\ \hline 391068 \end{array}$$

***ここからの計算は、0に注意しましょう。**

(4)

$$\begin{array}{r} 324 \\ \times 503 \\ \hline 972 \\ 1620 \\ \hline 162972 \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 923 \\ \times 604 \\ \hline 3692 \\ 5538 \\ \hline 557492 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 653 \\ \times 903 \\ \hline 1959 \\ 5877 \\ \hline 589659 \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 330 \\ \times 505 \\ \hline 1650 \\ 1650 \\ \hline 166650 \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 925 \\ \times 603 \\ \hline 2775 \\ 5550 \\ \hline 557775 \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 206 \\ \times 905 \\ \hline 1030 \\ 1854 \\ \hline 186430 \end{array}$$

***終わりに0のある数のかけ算は、0をはぶいて計算し、そのかけ算の答え(積)の右に、はぶいた0の数だけ0をつけるなど、くふうして計算しましょう。**

(10)

$$\begin{array}{r} 234 \\ \times 50 \\ \hline 11700 \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 940 \\ \times 250 \\ \hline 4700 \\ 1880 \\ \hline 235000 \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 840 \\ \times 500 \\ \hline 420000 \end{array}$$

***終わりに0のあるかけ算は、0をはぶいて計算し、積の右にはぶいた数だけ0をつけるなど、くふうして計算しましょう。**

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 4200 \\ \times 400 \\ \hline 1680000 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 2500 \\ \times 800 \\ \hline 2000000 \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 360 \\ \times 7000 \\ \hline 2520000 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 7600 \\ \times 210 \\ \hline 76 \\ 152 \\ \hline 1596000 \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 540 \\ \times 3900 \\ \hline 486 \\ 162 \\ \hline 2106000 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 370 \\ \times 6200 \\ \hline 74 \\ 222 \\ \hline 2294000 \end{array}$$

2 次の計算を筆算でしましょう。

(1) 1400×250

$$\begin{array}{r} 1400 \\ \times 250 \\ \hline 70 \\ 28 \\ \hline 350000 \end{array}$$

(2) 6000×45

$$\begin{array}{r} 6000 \\ \times 45 \\ \hline 30 \\ 24 \\ \hline 270000 \end{array}$$

(3) 5000×370

$$\begin{array}{r} 5000 \\ \times 370 \\ \hline 35 \\ 15 \\ \hline 1850000 \end{array}$$

3 くふうして計算しましょう。

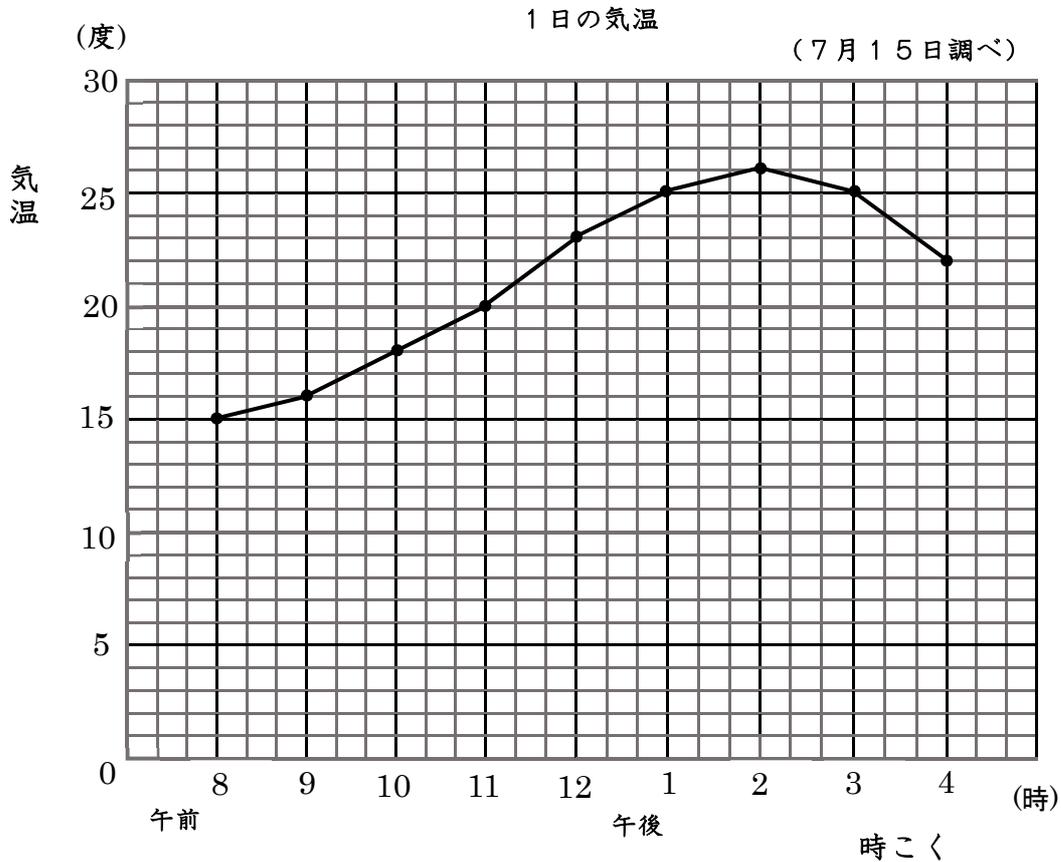
(1) $200 \times 300 \times 400$ ($2 \times 3 \times 4 = 24$)

(24000000)

(2) $600 \times 200 \times 50$ ($6 \times 2 \times 5 = 60$)

(6000000)

1 7月15日の1日の気温の変わり方を下のようなグラフに表しました。
次の問題に答えましょう。



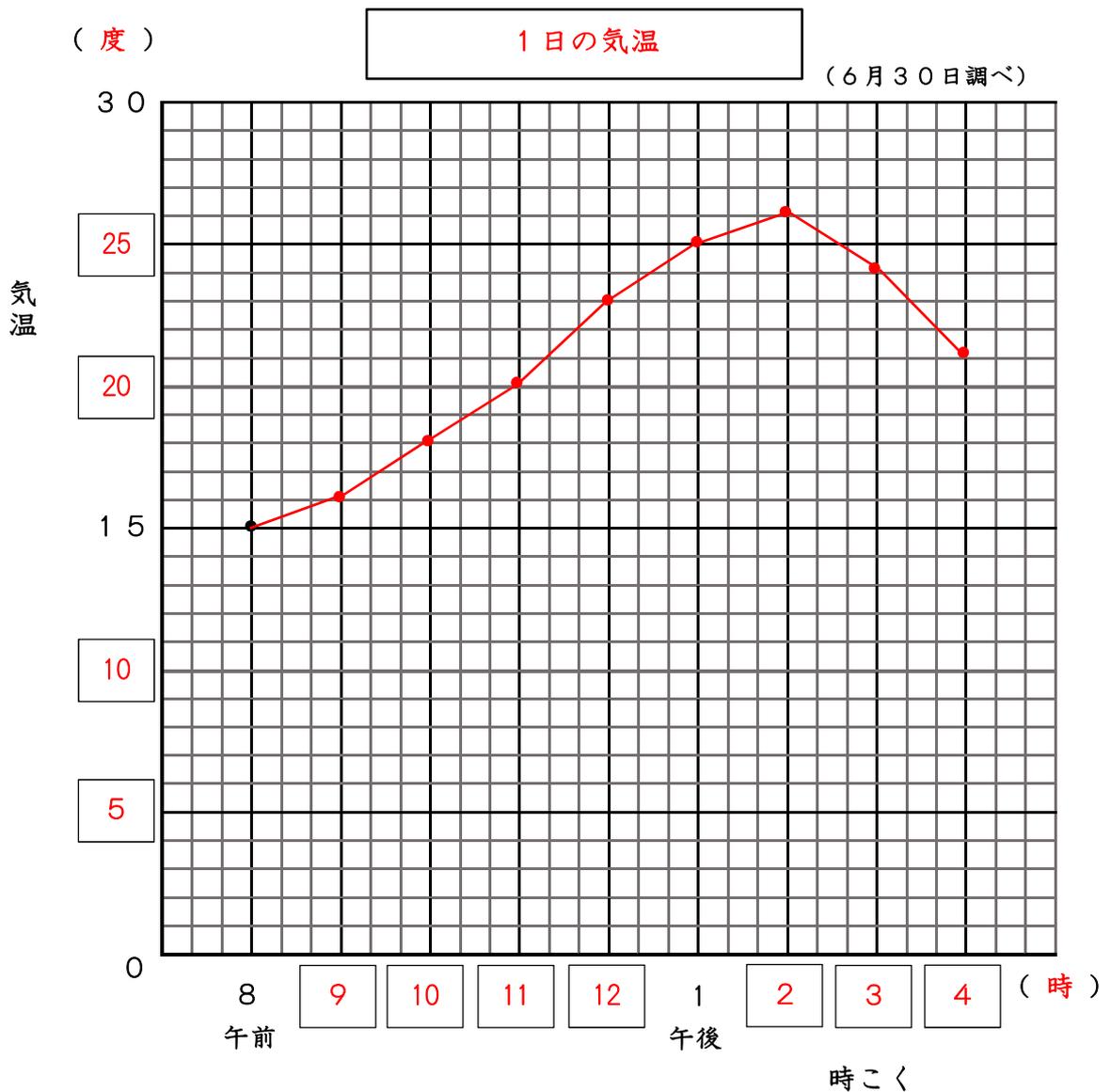
- (1) 上のように気温などが変わっていく
ようすを表したグラフをなんといいますか。 (折れ線グラフ)
- (2) 横じくは、何を表していますか。 (時こく)
- (3) たてじくは、何を表していますか。 (気温)
- (4) 午前10時の気温は、何度ですか。 (18度)
- (5) 気温が25度だった時こくを、全部
かきなさい。 (午後1時,午後3時)
- (6) 気温が上がっているのは、午前8時
から何時までの間ですか。 (午後2時まで)
- (7) 1時間の間に気温が3度上がったのは、
何時から何時の間ですか。 (午前11~12時の間)

1 次の表は、6月30日の1日の気温の変わり方を調べたものです。
これを折れ線グラフに表しなさい。

		1日の気温					(6月30日調べ)			
時こく(時)	午前8	9	10	11	12	午後1	2	3	4	
気温(度)	15	16	18	20	23	25	26	24	21	

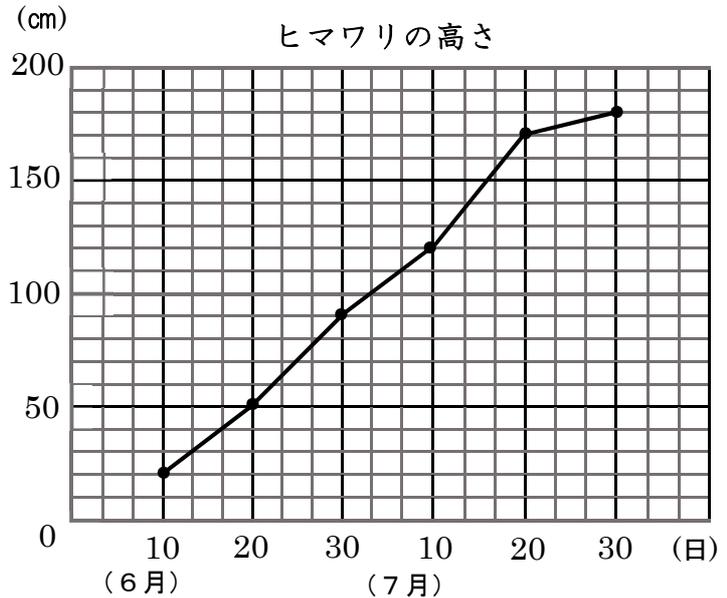
折れ線グラフのかき方

- ① 表題をかく。
- ② 横のじく^{じく}に時こく、たてのじく^{じく}に気温の目もりをつけて、^{たんい}単位をかく。
- ③ それぞれの時こくの、気温を表す点をうつ。
- ④ 点を^{じゅん}順に直線でつなぐ。



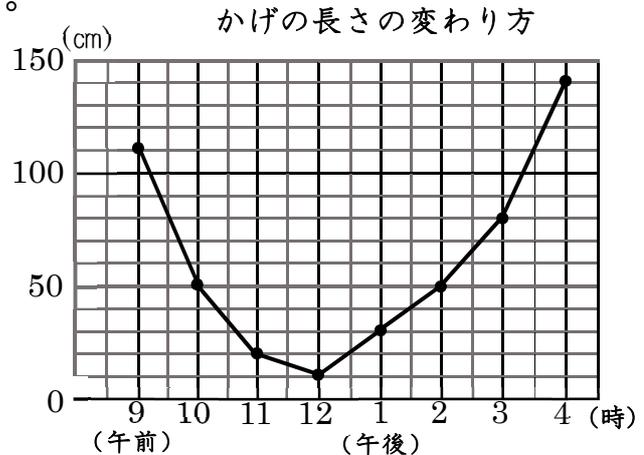
1 下の折れ線グラフは、ヒマワリの高さが変わっていくようすを表したものです。次の問題に答えましょう。

- (1) たてのじくの1めもりは、何 cm を表していますか。
 (10 cm)
- (2) 6月10日のヒマワリの高さは、何 cm ですか。
 (20 cm)
- (3) 7月10日のヒマワリの高さは、何 cm ですか。
 (120 cm)
- (4) ヒマワリの高さがいちばんのびたのは、何月何日と何月何日の間ですか。
 (7月10日と7月20日の間)



2 次のグラフは、校庭にあるのぼりぼうのかげの長さの変わり方を表したものです。次の問題に答えましょう。

- (1) たてのじくの1めもりは、何 cm を表していますか。
 (10 cm)
- (2) 午前10時のかげの長さは、何 cm ですか。
 (50 cm)
- (3) のび方がいちばん大きかったのは、何時と何時の間ですか。
 (午後3時と午後4時の間)



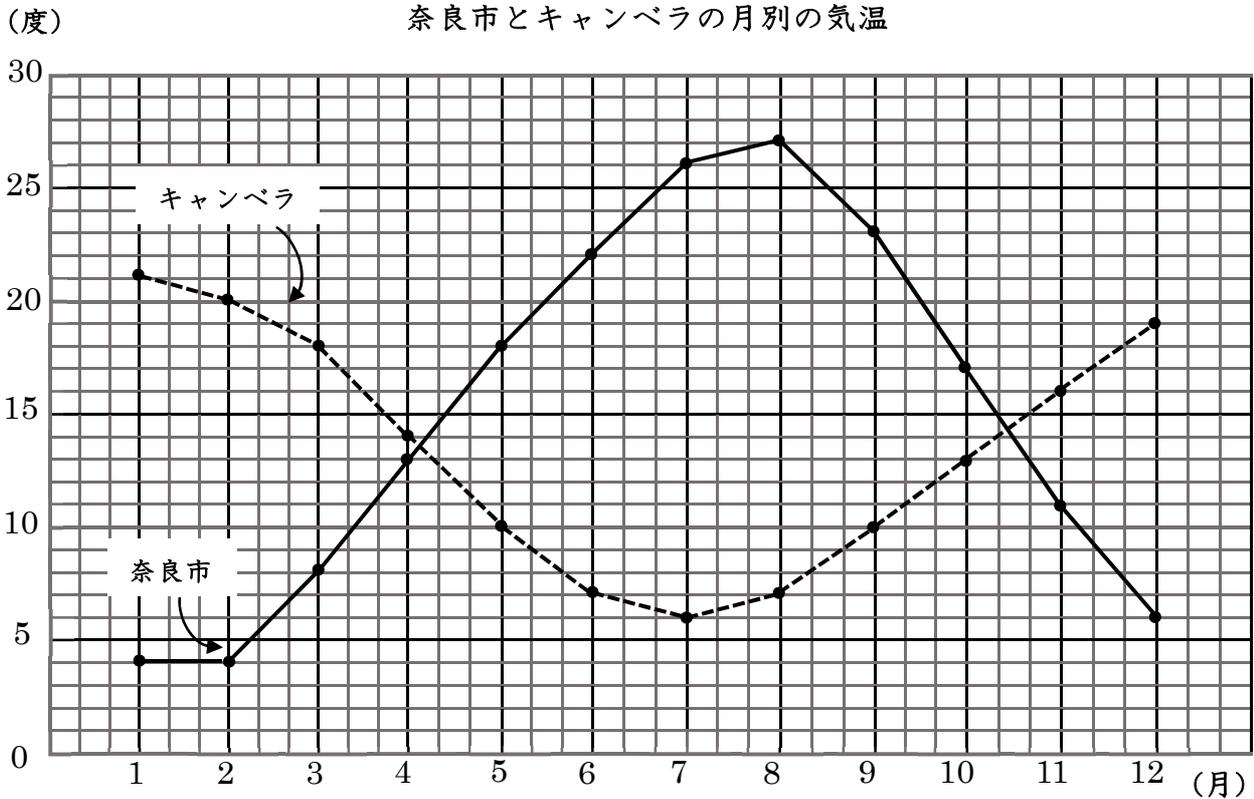
<※午前9時と午前10時の間は、かげが短くなっているため、あてはまらない>

3 次の㊶から㊸のうち、折れ線グラフで表したほうがよいものは、どれでしょう。

- ㊶ クラスの人の好きな給食とその人数。
- ㊷ かぜをひいたときの2時間ごとの体温。
- ㊸ 毎年4月に調べた自分の身長の変わり方
- ㊹ 午前10時にはかった学校の色々な場所の気温

(㊷ ㊸)

1 下のグラフは、奈良市とオーストラリアの首都キャンベラの月別の気温を表したものです。奈良市とキャンベラの気温の変わり方について、次の問題に答えましょう。



- (1) 気温がいちばん高いのは、それぞれ何月で、何度ですか。
また、いちばん高い気温のちがいは、何度ですか。

奈良市 (8 月, 27 度) キャンベラ (1 月, 21 度)
いちばん高い気温のちがい (6 度)

- (2) 気温がいちばん低いのは、それぞれ何月で、何度ですか。
また、いちばん低い気温のちがいは、何度ですか。

奈良市 (1・2 月, 4 度) キャンベラ (7 月, 6 度)
いちばん低い気温のちがい (2 度)

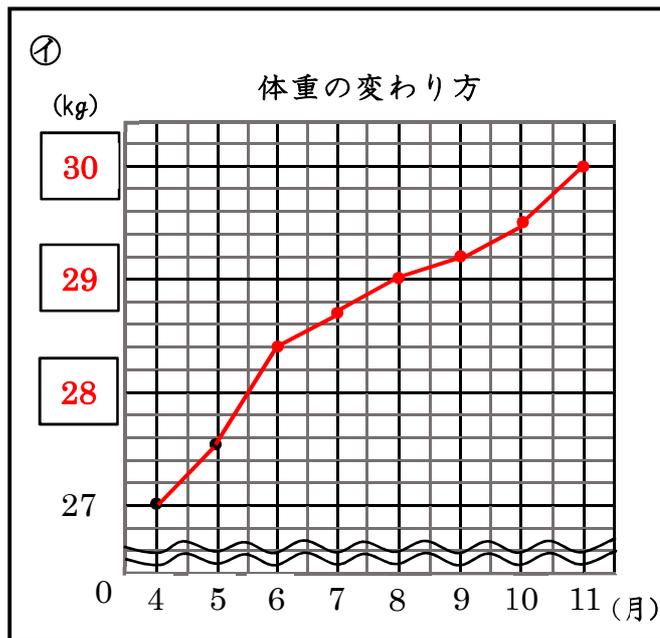
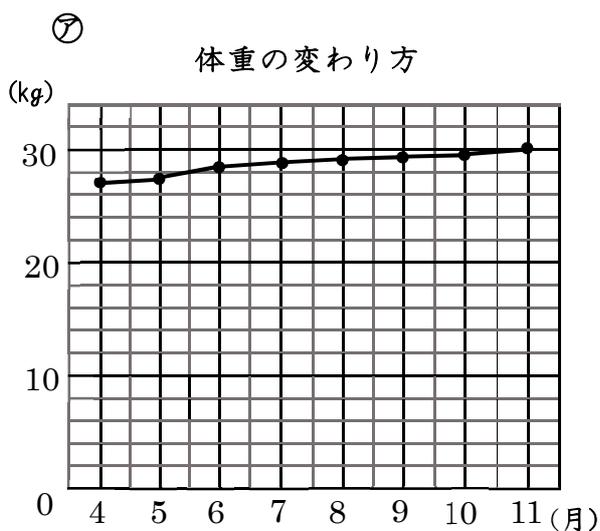
- (3) 奈良市とキャンベラの気温の差が、いちばん大きいのは、何月と何月ですか。また、何度ちがいますか。

気温の差が、いちばん大きい月 (7 月 と 8 月)
気温の差 (20 度)

1 次の表は、りょうたさんの体重の変わり方を表したものです。これをもとに、グラフをかいたところ、㊶のようになりました。下の問題に、答えましょう。

体重の変わり方

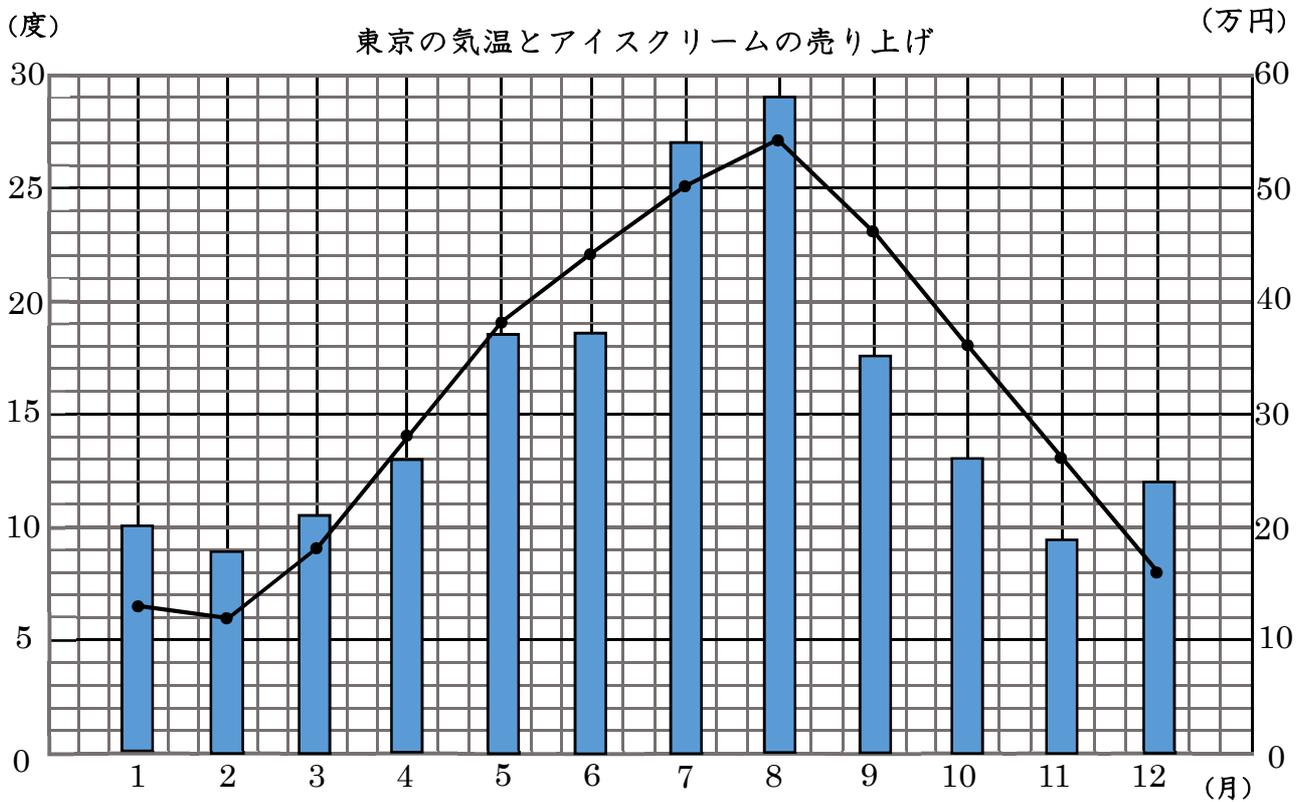
月	4	5	6	7	8	9	10	11
体重 (kg)	27	27.5	28.4	28.7	29	29.2	29.5	30



- (1) 体重の変わり方がよくわかるように、 にあてはまる数を入れ、㊷のグラフ用紙にかきなおしましょう。
- (2) 体重のふえ方がいちばん大きいのは、何月から何月の間ですか。
(5月から6月の間)
- (3) 体重のふえ方がいちばん小さいのは、何月から何月の間ですか。
(8月から9月の間)
- (4) ㊶と㊷のグラフは、どちらも同じ体重の変わり方を表したグラフです。どちらのグラフのほうがわかりやすいですか。下のことばの、あてはまるほうに、○をつけなさい。

たてのじくの1めもりは、㊶が2kg，㊷が0.2kgなので、(㊶ ， ㊷) のグラフのほうが、1めもりが表す大きさが (大きく ・ 小さく) なるため、グラフの線のかたむきが (急に ・ ゆるやかに) なり、変わり方がよくわかります。

- 1 次のグラフは、東京^{とうきょう}の気温の変わり方を折れ線グラフに、ある店のアイスクリームの売り上げをばうグラフに、表したものです。
2つのグラフをみて、次の問題に答えましょう。



- (1) 気温がいちばん低いのは、何月で何度ですか。また、気温がいちばん高いのは、何月で何度ですか。
 いちばん低い気温 (2月, 6度)
 いちばん高い気温 (8月, 27度)
- (2) アイスクリームの売り上げがいちばん少ないのは、何月で何万円ですか。
 アイスクリームの売り上げがいちばん多いのは、何月で何万円ですか。
 いちばん少ない売り上げ (2月, 18万円)
 いちばん多い売り上げ (8月, 58万円)
- (3) 気温の変わり方と売り上げには、どのような関係があるといえますか。
 自分の考えをかきましょう。

(解答例) 気温が上がると売り上げも多くなり、気温が下がると、売り上げも少なくなる。(気温の変わり方と売り上げには関係があることが、かかれていればよい。)

1 にあてはまる数やことばをかきましょう。

○ $3 \overline{)72}$ の計算のしかた

$$\begin{array}{r} 24 \\ 3 \overline{)72} \\ \underline{6} \\ 12 \\ \underline{12} \\ 0 \end{array}$$

7 ÷ で、2をたてる。

3 に をかけて 6。

7から6を ひいて 1。 2を おろす。

12 ÷ 3 で、4をたてる。

3に 4 をかけて12。12から12を ひいて 0。

2		つ	ぎ	の	計	算	を	し	ま	し	よ	う							
	①		3	8				②		1	9			③		1	4		
		2)	7	6				3)	5	7			5)	7	0	
				6							3					5			
				<hr/>							<hr/>				<hr/>				
				1	6						2	7				2	0		
				1	6						2	7				2	0		
				<hr/>							<hr/>				<hr/>				
					0							0					0		
	④		2	1				⑤		2	4			⑥		1	4		
		3)	6	3				4)	9	6			6)	8	4	
				6							8					6			
				<hr/>							<hr/>				<hr/>				
					3						1	6				2	4		
					3						1	6				2	4		
				<hr/>							<hr/>				<hr/>				
					0							0					0		

2		つ	ぎ	の	計	算	を	し	ま	し	よ	う	。				
①		1	7	6		②		2	4	6		③		1	3	4	
	2)	3	5	2			3)	7	3	8			4)	5	3	6	
		2						6						4			
		1	5					1	3					1	3		
		1	4					1	2					1	2		
			1	2					1	8					1	6	
			1	2					1	8					1	6	
				0						0						0	
④		1	5	4		⑤		1	2	3		⑥		1	2	3	
	5)	7	7	0			8)	9	8	4			7)	8	6	1	
		5						8						7			
		2	7					1	8					1	6		
		2	5					1	6					1	4		
			2	0					2	4					2	1	
			2	0					2	4					2	1	
				0						0						0	
⑦		1	2	6		⑧		1	6	9		⑨		1	3	8	
	6)	7	5	6			5)	8	4	5			7)	9	6	6	
		6						5						7			
		1	5					3	4					2	6		
		1	2					3	0					2	1		
			3	6					4	5					5	6	
			3	6					4	5					5	6	
				0						0						0	

- 1 商が3けたになるのは、□にどんな数をあてはめたときですか。

$$\square \overline{) 345}$$

□にあてはまる数を全部かきましょう。

答え 1, 2, 3

- 2 商が2けたになるのは、□にどんな数をあてはめたときですか。

$$3 \overline{) \square 56}$$

答え 1, 2

- 3 256まいの色紙を、4人で同じ数ずつ分けます。1人分は、何まいになりますか。

$$\text{式 } 256 \div 4 = 64$$

答え 64まい

- 4 たまごが279ことれました。これを6こずつパックに入れていきます。6こ入りのパックは、何パックできて、何こあまるでしょう。

$$\text{式 } 279 \div 6 = 46 \text{ あまり } 3$$

答え 46パックできて、3こあまる

- 5 1年間は、何週間と何日でしょう。1年間の日数を365日として、もとめましょう。

$$\text{式 } 365 \div 7 = 52 \text{ あまり } 1$$

答え 52週と1日

- 6 ひかるさんは、95ページの本を読んでいます。1日に、8ページずつ読むとすると、読み終わるのに何日かかりますか。

$$\text{式 } 95 \div 8 = 11 \text{ あまり } 7$$

答え 12日

- 1 次の計算の答えを下の表からみつけ、()の中の文字をかきましよう。
 ① $52 \div 3$ (よ) ② $48 \div 4$ (た) ③ $69 \div 3$ (で) ④ $56 \div 4$ (も)
 ⑤ $65 \div 2$ (ま) ⑥ $80 \div 6$ (と) ⑦ $88 \div 7$ (て) ⑧ $98 \div 5$ (く)
 ⑨ $75 \div 5$ (き) ⑩ $67 \div 4$ (し)

13 あまり2	12 あまり4	14	17 あまり1	19 あまり3	23	15	32 あまり1	16 あまり3	12
と	て	も	よ	く	で	き	ま	し	た

2 暗算でましよう。

① $52 \div 3$ の答え

- ① $48 \div 4$ (12) ② $39 \div 3$ (13)
 ③ $60 \div 5$ (12) ④ $91 \div 7$ (13)
 ⑤ $72 \div 3$ (24) ⑥ $90 \div 9$ (10)

3 筆算でましよう。

- ① $735 \div 3$ ② $738 \div 6$ ③ $763 \div 7$ ④ $846 \div 8$
- $$\begin{array}{r} 245 \\ 3 \overline{)735} \\ \underline{6} \\ 13 \\ \underline{12} \\ 15 \\ \underline{15} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 123 \\ 6 \overline{)738} \\ \underline{6} \\ 13 \\ \underline{12} \\ 18 \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 109 \\ 7 \overline{)763} \\ \underline{7} \\ 6 \\ \underline{6} \\ 0 \\ \underline{6} \\ 3 \\ \underline{6} \\ 3 \\ \underline{6} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 105 \\ 8 \overline{)846} \\ \underline{8} \\ 4 \\ \underline{4} \\ 0 \\ \underline{4} \\ 6 \\ \underline{4} \\ 0 \\ \underline{4} \\ 0 \\ \underline{6} \\ 6 \end{array}$$
- ⑤ $168 \div 3$ ⑥ $864 \div 9$ ⑦ $468 \div 6$ ⑧ $151 \div 2$
- $$\begin{array}{r} 56 \\ 3 \overline{)168} \\ \underline{15} \\ 18 \\ \underline{18} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 96 \\ 9 \overline{)864} \\ \underline{81} \\ 54 \\ \underline{54} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 78 \\ 6 \overline{)468} \\ \underline{42} \\ 48 \\ \underline{48} \\ 0 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 75 \\ 2 \overline{)151} \\ \underline{14} \\ 11 \\ \underline{10} \\ 1 \end{array}$$
- ⑨ $459 \div 7$ ⑩ $700 \div 8$ ⑪ $214 \div 7$ ⑫ $451 \div 5$
- $$\begin{array}{r} 65 \\ 7 \overline{)459} \\ \underline{42} \\ 39 \\ \underline{35} \\ 4 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 87 \\ 8 \overline{)700} \\ \underline{64} \\ 60 \\ \underline{56} \\ 4 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 30 \\ 7 \overline{)214} \\ \underline{21} \\ 4 \\ \underline{0} \\ 4 \end{array}$$
- $$\begin{array}{r} 90 \\ 5 \overline{)451} \\ \underline{45} \\ 1 \\ \underline{0} \\ 1 \end{array}$$

1 角について、()の中に角度を書きましょう。

(1) 角の大きさの単位に「度(°)」があります。1°は、直角を(90)等分した1つ分の大きさです。

(2) 直角は、(90° または 90度)です。

半回転の角度は、2直角で(180° または 180度)です。

1回転の角度は、4直角で(360° または 360度)です。

2 分度器を使って、次の大きさの角をかきましょう。

(1) 30°

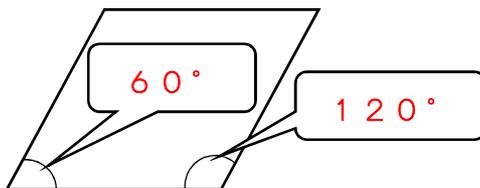
(2) 120°



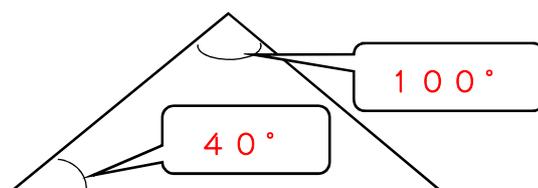
(±1~2°の誤差は、正答とします。)

3 次の角の大きさを分度器ではかりましょう。

(1)

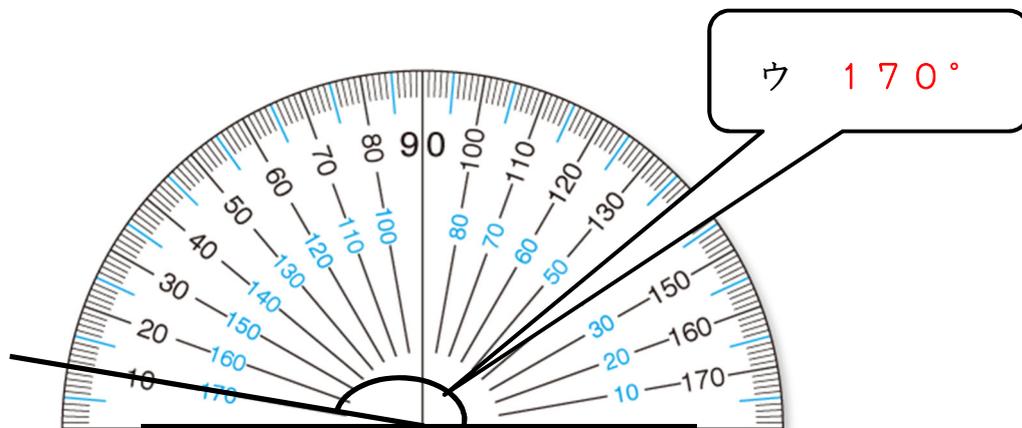
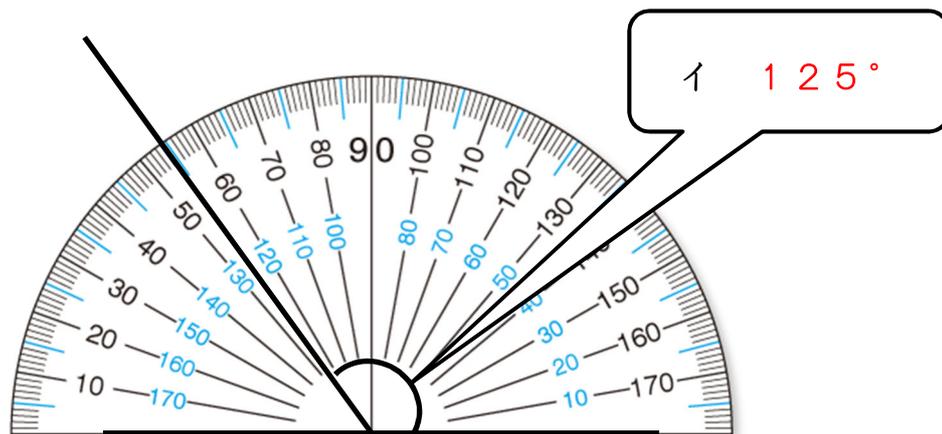
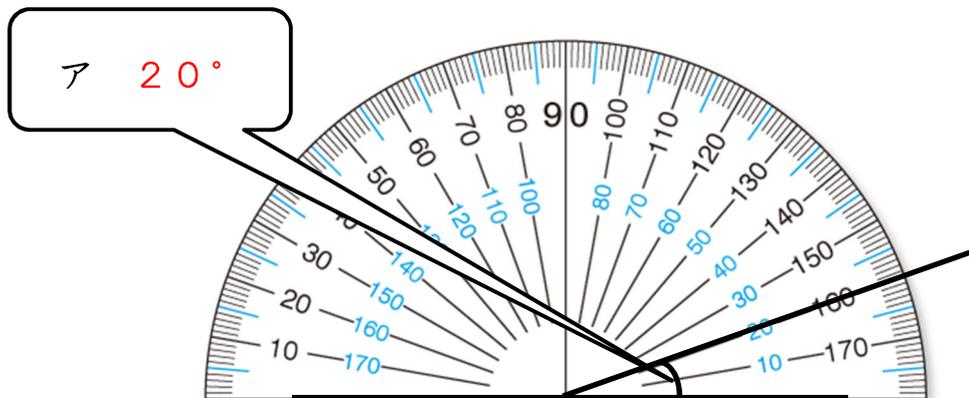


(2)



(±1~2°の誤差は、正答とします。)

1 角の大きさは、何度ですか。



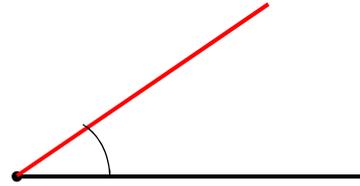
1 分度器を使って、次の角をかきましょう。

($\pm 1 \sim 2^\circ$ の誤差は、正答とします。)

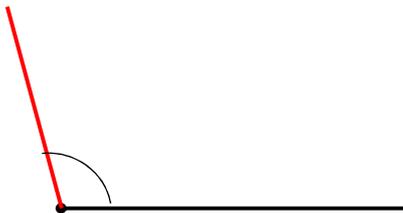
(1) 70°



(2) 35°



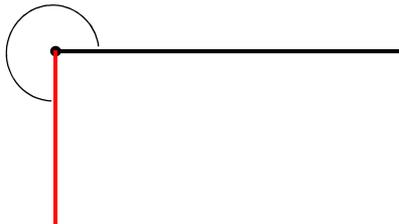
(3) 105°



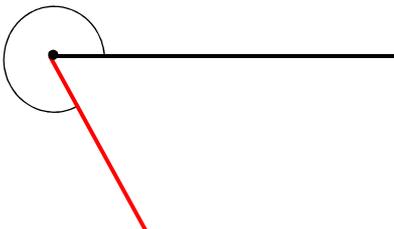
(4) 180°



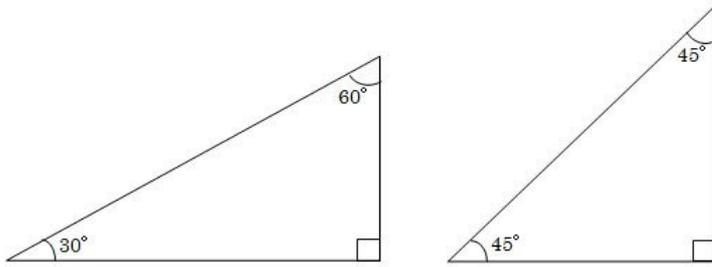
(5) 270°



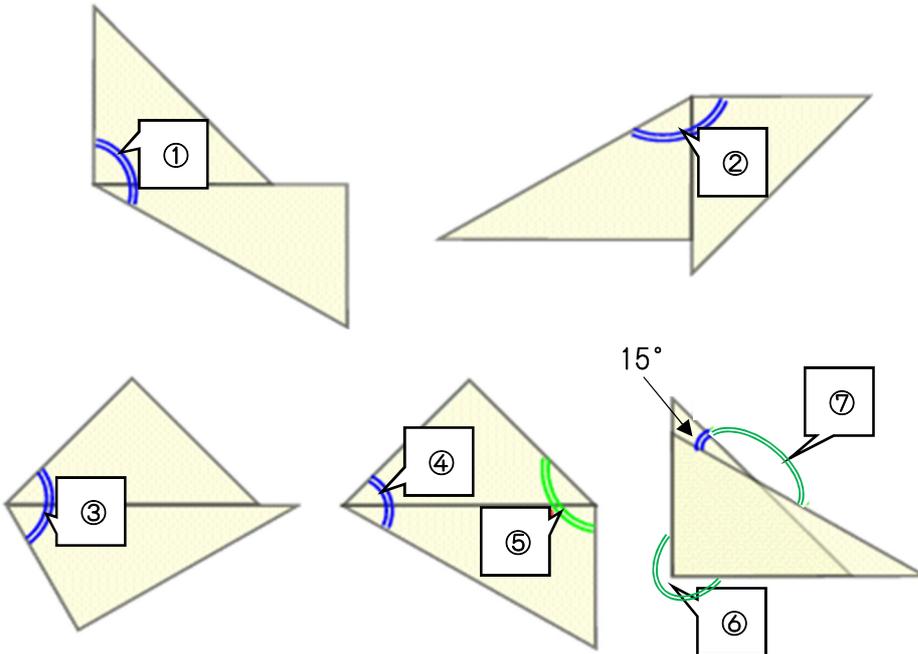
(6) 300°



1 三角じょうぎ2まいを使ってできる角①～⑦の大きさを求めましょう。



左の三角じょうぎの角の大きさを参考さんこうにしましょう。



① 式 $90 + 30$

② 式 $60 + 90$

③ 式 $45 + 60$

④ 式 $45 + 30$

⑤ 式 $45 + 90$

⑥ 式 $360 - 90$

⑦ 式 $180 - 15$

答え 120°

答え 150°

答え 105°

答え 75°

答え 135°

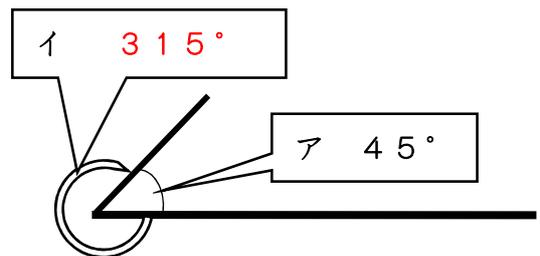
答え 270°

答え 165°

2 右の図で アの角の大きさは、 45° です。イの角の大きさは、何度でしょう。

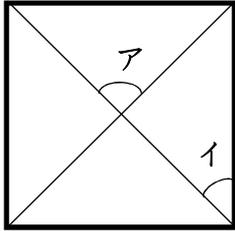
計算で求めましょう。

式 $360 - 45$



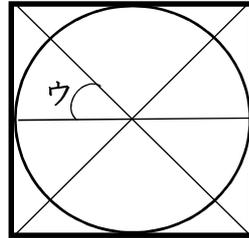
答え 315°

1 左の図の四角形は正方形です。右の図は左の正方形の中に円をかいたものです。ア, イ, ウの角の大きさは、何度でしょう。



ア 90°

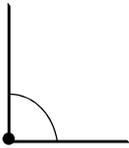
イ 45°



ウ 45°

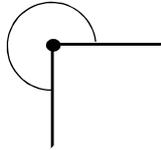
2 次の角の大きさは、直角のいくつぶんでしょう。

(1)



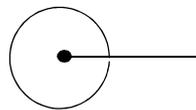
(1 っ分)

(2)



(3 っ分)

(3)



(4 っ分)

(4)



(2 っ分)

3 時計の文字盤もじばんを思いうかべて考えましょう。次の時刻の時、長い針と短い針でできる角の大きさは、何度になるでしょう。

(1) 3時・・・(90°)

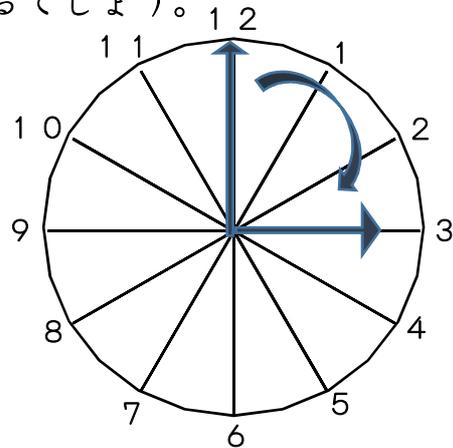
(2) 1時・・・(30°)

(3) 4時・・・(120°)

(4) 5時・・・(150°)

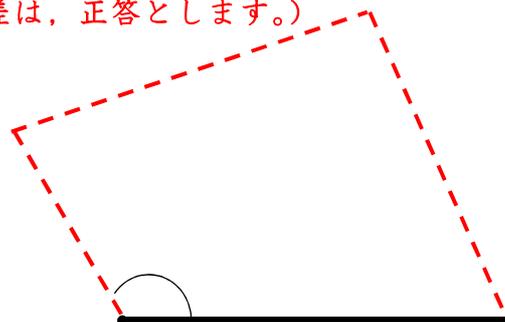
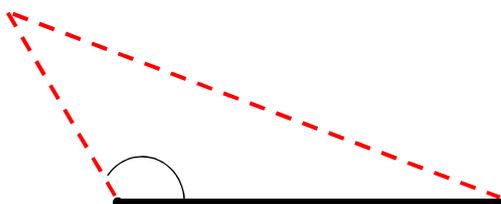
(5) 6時・・・(180°)

(6) 1分は、何度でしょう。
(6°)



4 どこかの角が 120° の三角形と、どこかの角が 120° の四角形をかきましょう。

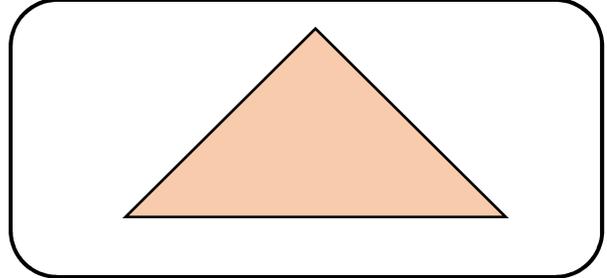
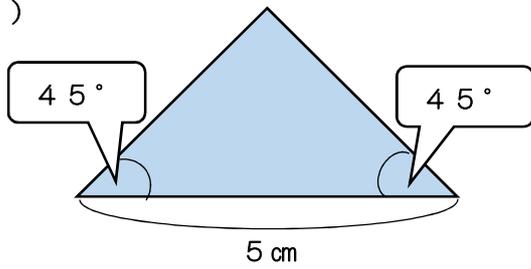
($\pm 1 \sim 2^\circ$ の誤差は、正答とします。)



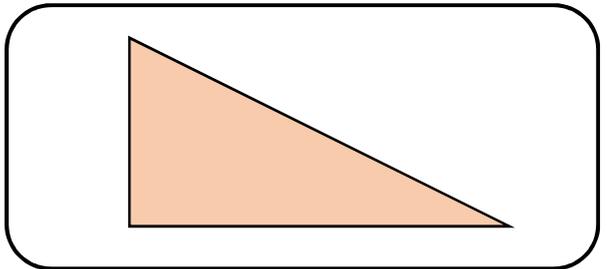
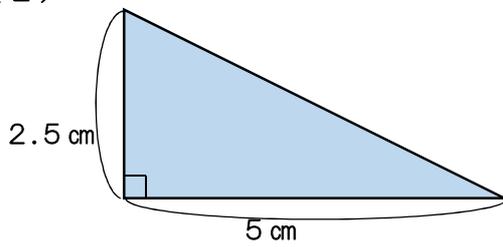
1 次の(1)から(5)までの三角形を、右の□の中にかきましょう。

(±1~2°の誤差は、正答とします。)

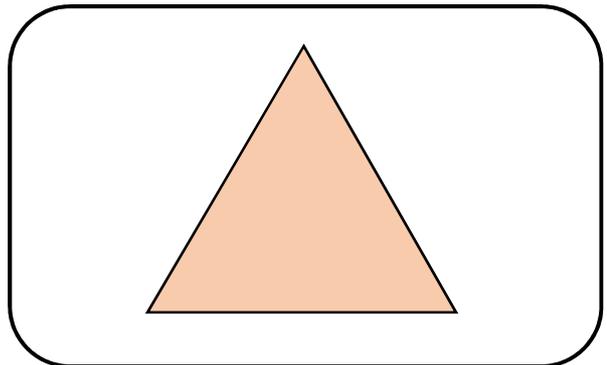
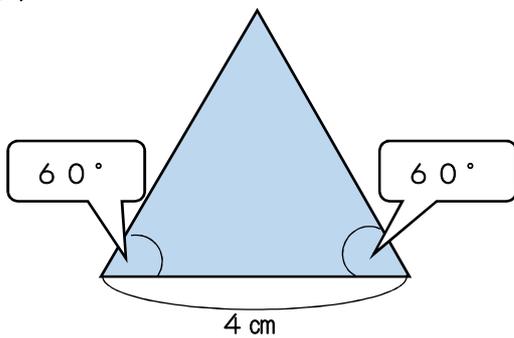
(1)



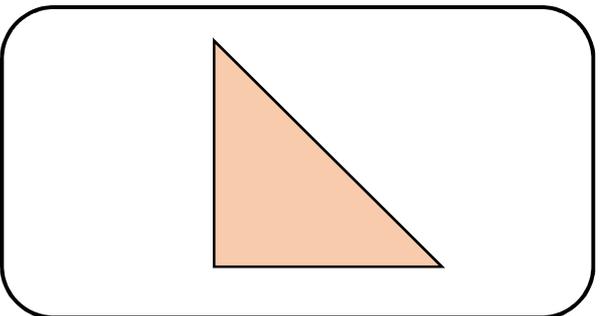
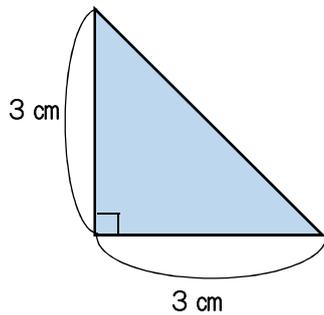
(2)



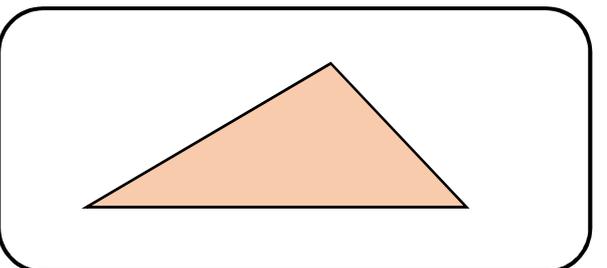
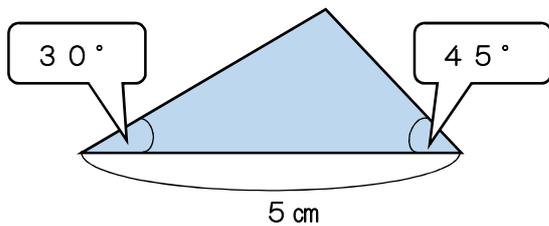
(3)



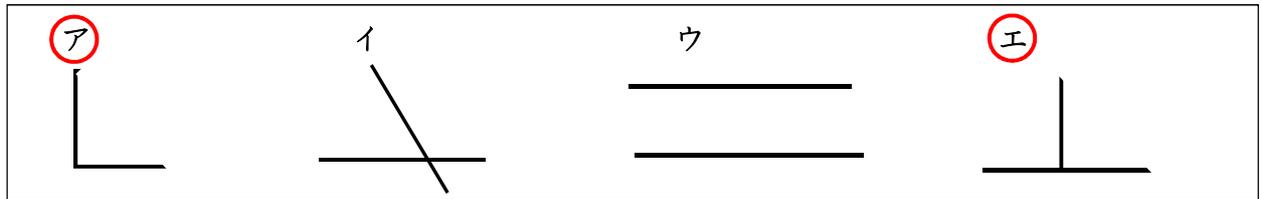
(4)



(5)



1 下のア～エの中で直角なのは、どれですか。○をつけましょう。



2 垂直と平行についてまとめています。()の中に、言葉を入れましょう。

- 2本の直線が交わってできる角が、(直角)のとき、2本の直線は、垂直であるといいます。
- 1本の直線に(垂直な)2本の直線は、平行であるといいます。平行な直線は、どこまでのばしても(交わらない)。
- 平行な2本の直線のはばは、どこをはかっても(等しい(同じ))。

3 教室や家の中を見回して、垂直な直線や平行な直線をみつけましょう。

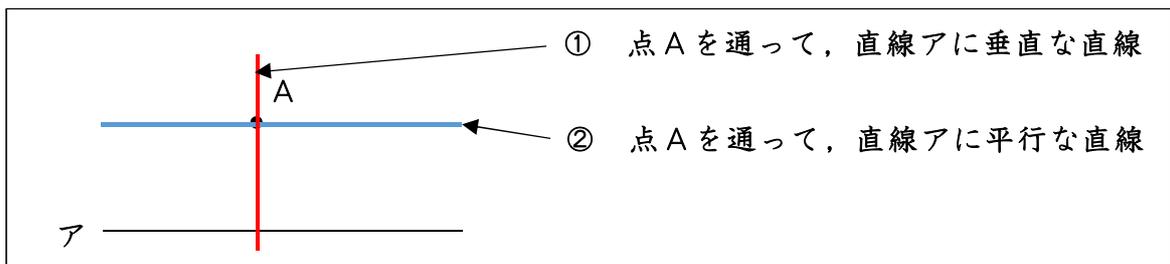
垂直な直線

窓のわくのたてと横
 ドアの縦の部分と横の部分
 机の天板のたてのへりと横のへり 等

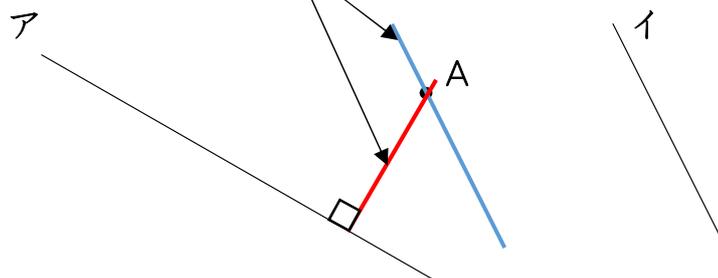
平行な直線

窓のわくの上と下
 ドアの縦の上の部分と下の部分
 机の天板の上のへりと下のへり 等

4 1組の三角じょうぎを使って、次の直線をかきましょう。



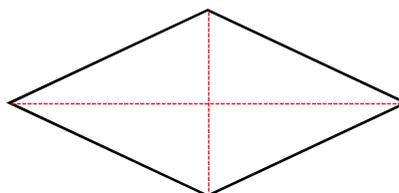
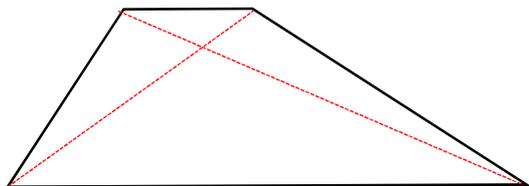
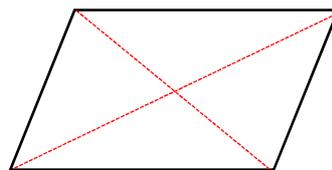
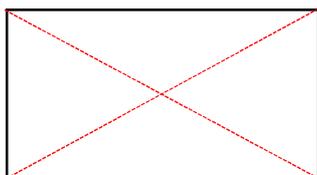
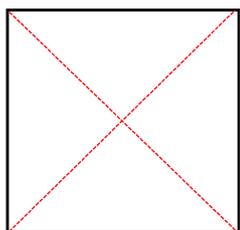
5 下の図で、点Aを通過して、直線アに垂直な直線をかきましょう。
 また、点Aを通過して、直線イに平行な直線をかきましょう。



1 下の文は、四角形を説明しています。なんという四角形でしょう。

- かどがみんな直角になっている四角形を(**長方形**)とといいます。
- 向かい合った1組の辺が平行な四角形を(**台形**)とといいます。
- 向かい合った2組の辺が平行な四角形を(**平行四辺形**)とといいます。
- 辺の長さがみんな等しい四角形を (**ひし形**)とといいます。
- かどがみんな直角で、
辺の長さがみんな等しい四角形を(**正方形**)とといいます。

2 下の四角形に、対角線を引きましょう。そして、2本の対角線の長さや交わり方でわかったことについて、下の表のあてはまるところに○をつけましょう。



四角形		長方形	正方形	台形	平行四辺形	ひし形
2本の対角線の長さや交わり方						
2本の対角線の長さが等しい		○	○			
2本の対角線の交わり方	それぞれの対角線を2等分している	○	○		○	○
	垂直である		○			○

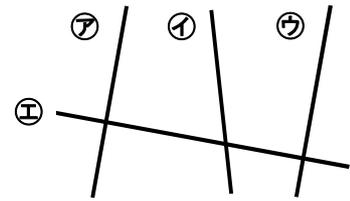
- 1 右の図で、^{すいちよく}垂直な直線は どれとどれですか。
また、平行な直線は どれとどれですか。

垂直な直線……

㉑と ㉒, ㉓と ㉒

平行な直線……

㉑と ㉓



2本の直線が交わってできる角が直角のとき、この2本の直線は、

垂直

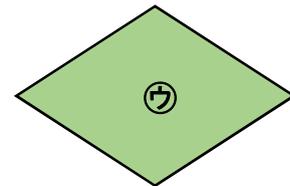
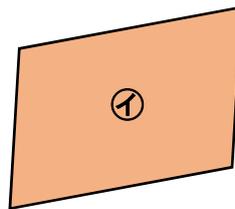
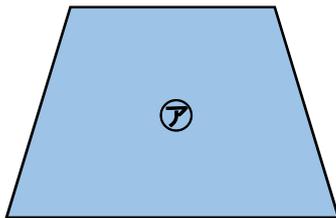
であるといいます。また、1本の直線に垂直な2本の

直線は、

平行

であるといいます。

- 2 下の㉑から㉓の四角形は、何という名前でしょう。



㉑は、向かい合った1組の辺が平行なので、台形です。

㉒は、向かい合った2組の辺が平行なので、平行四辺形です。

㉓は、4つの辺の長さがすべて等しいので、ひし形です。

- 3 下の㉑から㉔の文で、正しいものをすべて^{えら}選びましょう。

㉑ 平行四辺形の2本の対角線は、垂直になっている。

㉒ 台形の2本の対角線は、垂直になっている。

㉓ ひし形の2本の対角線は、垂直になっている。

㉔ 長方形の2本の対角線は、長さが等しく、垂直になっている。

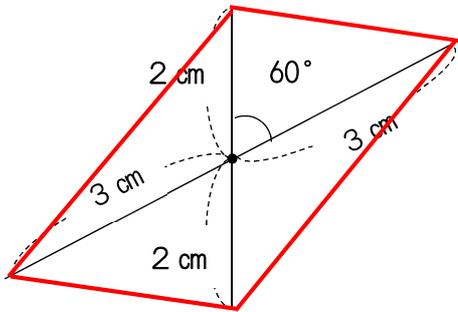
㉕ 正方形の2本の対角線は、長さが等しく、垂直になっている。

㉓, ㉕

1 下の図は、ある四角形の対角線です。それぞれの四角形をかきましょう。
何という四角形が、かけますか。

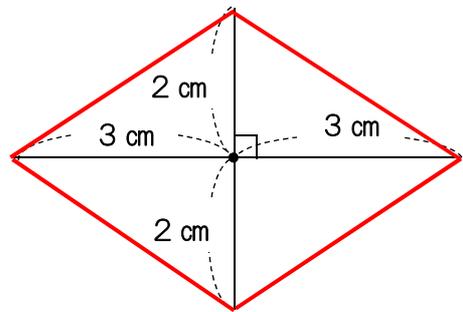
(1)

平行四辺形



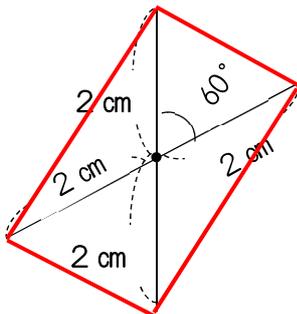
(2)

ひし形



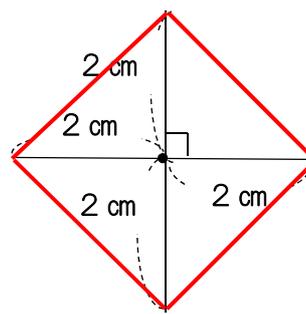
(3)

長方形



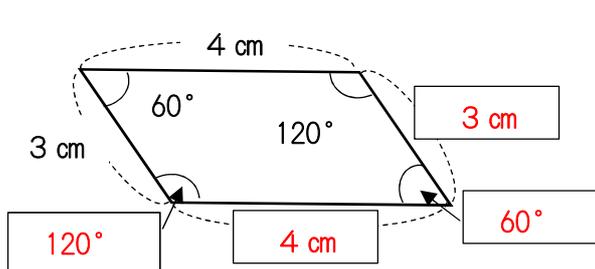
(4)

正方形

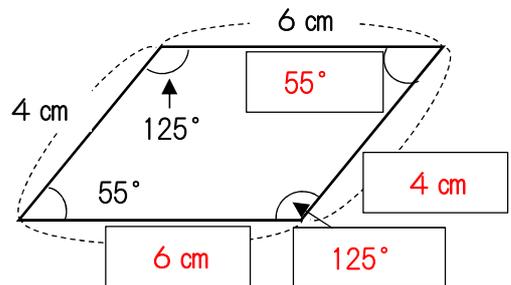


2 下の平行四辺形とひし形について、にあてはまる数をかきましょう。

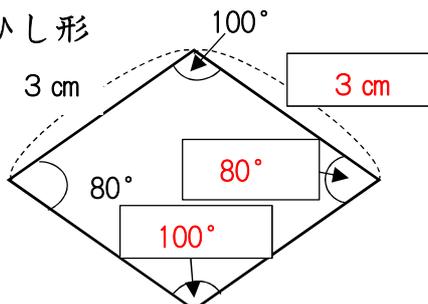
(1) 平行四辺形



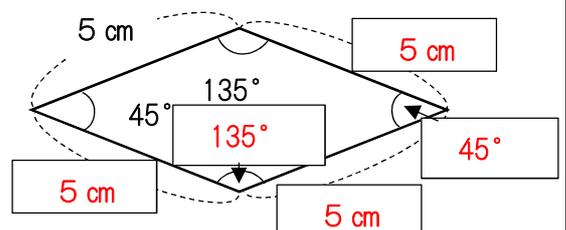
(2) 平行四辺形



(3) ひし形



(4) ひし形

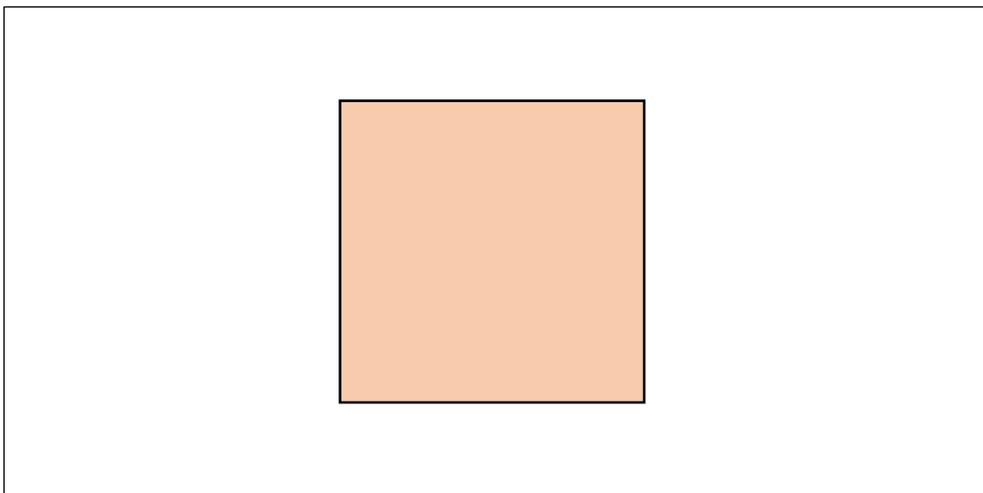


1 下のような四角形をかきましょう。

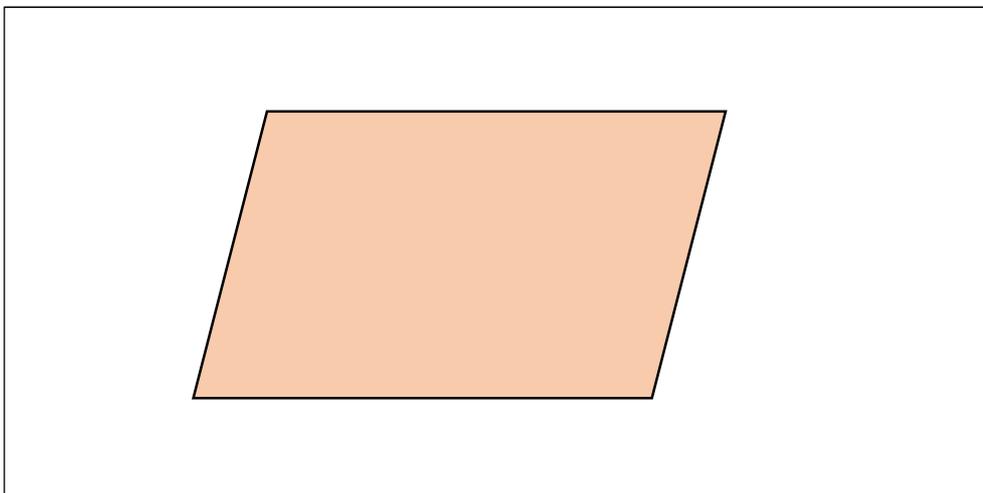
(1) たてが4 cm, 横が7 cmの長方形



(4) 1 辺が4 cmの正方形



(3) 2つの辺が4 cmと6 cmの平行四辺形 (角度は, 自分で決めましょう。)



1 () に、あてはまる小数をかきましょう。

(1) 1 L の $\frac{1}{10}$ は, (0.1) L です。

(2) 0.1 L の $\frac{1}{10}$ は, (0.01) L です。

(3) 0.01 L の $\frac{1}{10}$ は, (0.001) L です。

2 () に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 0.01 L の3こ分は, (0.03) L です。

(2) 0.01 L の9こ分は, (0.09) L です。

(3) 0.01 L の10こ分は, (0.1) L です。

(4) 0.001 L の5こ分は, (0.005) L です。

(5) 0.001 L の7こ分は, (0.007) L です。

(6) 0.001 L の10こ分は, (0.01) L です。

3 () に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 0.02 L は, 0.01 L を (2) こ 集めた数です。

(2) 0.06 L は, 0.01 L を (6) こ 集めた数です。

(3) 0.1 L は, 0.01 L を (10) こ 集めた数です。

(4) 0.005 L は, 0.001 L を (5) こ 集めた数です。

(5) 0.009 L は, 0.001 L を (9) こ 集めた数です。

(6) 0.01 L は, 0.001 L を (10) こ 集めた数です。

4 () に、あてはまる数をかきましょう。

(1) 1を8こ, 0.1を3こ, 0.01を5こ, 0.001を7こ合わせた数は, (8.357) です。

(2) 42.195は, 10を(4)こ, 1を(2)こ, 0.1を(1)こ, 0.01を(9)こ, 0.001を(5)こ 合わせた数です。

(3) 富士山の高さは, 3776mです。kmを単位にして表すと, (3.776) kmになります。

(4) 6m15cmをmを単位にして表すと, (6.15) mになります。

1 小数の3.456のしくみを考えます。()に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 3は、 $\dots\dots\dots 1$ が (3) こ
 (2) 0.4は、 $\dots\dots\dots 0.1$ が (4) こ
 (3) 0.05は、 $\dots\dots 0.01$ が (5) こ
 (4) 0.006は、 $\dots 0.001$ が (6) こ 集まった数です。

2 小数の6.45は、0.01を何こ集めた小数かを考えます。

()に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 0.05は、0.01を (5) こ 集めた数です。
 (2) 0.4は、0.01を (40) こ 集めた数です。
 (3) 6は、0.01を (600) こ 集めた数です。
 (4) 6.45は、0.01を (645) こ 集めた数です。

3 下の小数は、それぞれ0.01を何こ集めた数ですか。

()に、かきましょう。

- (1) 0.06は、 (6) こ 集めた数です。
 (2) 0.15は、 (15) こ 集めた数です。
 (3) 0.23は、 (23) こ 集めた数です。
 (4) 2.34は、 (234) こ 集めた数です。
 (5) 3.05は、 (305) こ 集めた数です。
 (6) 3.5は、 (350) こ 集めた数です。
 (7) 1は、 (100) こ 集めた数です。

4 小数の5.089について、答えを()に、かきましょう。

- (1) 9は、何の位の数字ですか。($\frac{1}{1000}$ の位 又は、小数第3位)
 (2) 8は、何の位の数字ですか。($\frac{1}{100}$ の位 又は、小数第2位)
 (3) 0は、何の位の数字ですか。($\frac{1}{10}$ の位 又は、小数第1位)
 (4) 5は、何の位の数字ですか。(一の位)

5 次の数を大きい順に、かきましょう。

- (1) [8.3, 8.25, 8.31]
 (8.31, 8.3, 8.25)
 (2) [4.071, 4.701, 4.007]
 (4.701, 4.071, 4.007)

1 小数の4.56について、()の中にあてはまる数をかきましょう。

- (1) 4.56は、4と(0.56)を合わせた数です。
- (2) 4.56は、4.5と(0.06)を合わせた数です。
- (3) 4.56は、1を4こ、0.1を(5)こ、0.01を(6)こ集めた数です。
- (4) 4.56は、0.01を(456)こ集めた数です。

2 小数1.2について、下の問題に答えましょう。

- (1) 10倍にした数は、(12)です。
- (2) 100倍にした数は、(120)です。
- (3) $\frac{1}{10}$ にした数は、(0.12)です。
- (4) $\frac{1}{100}$ にした数は、(0.012)です。

3 ()の中に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 5.7kgと0.02kgをあわせた重さは、(5.72)kgです。
- (2) 0.01kgを100こ集めた重さは、(1)kgです。
- (3) 9.58は、0.01を(958)こ集めた数です。
- (4) 9.58は、1を(9)こ、0.1を(5)こ、0.01を(8)こ合わせた数です。
- (5) 9.58は、9と0.5と(0.08)を合わせた数です。
- (6) 9.58は、9より(0.58)大きい数です。

4 ()の中の単位で表しましょう。

- (1) 2m45cm (m) (2.45 m)
- (2) 1kg340g (kg) (1.34 kg)
- (3) 3kg75g (kg) (3.075 kg)
- (4) 0.2km (m) (200 m)

5 に、あてはまる数をかきましょう。

- (1) 5.32 — 5.33 — — 5.35 —
- (2) 3.208 — — 3.21 — — 3.212

つぎの、3つのことに気をつけて 計算しましょう。

- ① 位をそろえる。
- ② 上の小数点にそろえて、答えの小数点を うつ。
- ③ 答えの終わりにつく いらぬ0を シャ線Qで 消す。

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 6.34 \\ + 2.66 \\ \hline 9.\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 2 \\ + 3.63 \\ \hline 5.63 \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 75.47 \\ + 4 \\ \hline 79.47 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 85.3 \\ + 4.617 \\ \hline 89.917 \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 58.4 \\ + 1.639 \\ \hline 60.039 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 6.7 \\ + 73.398 \\ \hline 80.098 \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 5.4 \\ + 0.65 \\ \hline 6.05 \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 3.47 \\ + 6.6 \\ \hline 10.07 \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 3.78 \\ + 5.52 \\ \hline 9.3\cancel{0} \end{array}$$

(10)

$$\begin{array}{r} 0.33 \\ + 0.67 \\ \hline 1.\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 4.17 \\ + 5.83 \\ \hline 10.\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 6.79 \\ + 4.21 \\ \hline 11.\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

(13)

$$\begin{array}{r} 0.355 \\ + 0.645 \\ \hline 1.\cancel{0}\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

(14)

$$\begin{array}{r} 0.37 \\ + 0.73 \\ \hline 1.1\cancel{0} \end{array}$$

(15)

$$\begin{array}{r} 16.48 \\ + 83.52 \\ \hline 100.\cancel{0}\cancel{0} \end{array}$$

つぎの、3つのことに気をつけて 計算しましょう。

- ① 位をそろえる。
- ② 上の小数点にそろえて、答えの小数点を うつ。
- ③ 答えの終わりにつく いらぬ0を シャ線Qで 消す。

1 次の計算をしましょう。

(1)

$$\begin{array}{r} 6.35 \\ - 3.21 \\ \hline 3.14 \end{array}$$

(2)

$$\begin{array}{r} 78.96 \\ - 2.89 \\ \hline 76.07 \end{array}$$

(3)

$$\begin{array}{r} 76.89 \\ - 3.5 \\ \hline 73.39 \end{array}$$

(4)

$$\begin{array}{r} 82.57 \\ - 7.61 \\ \hline 74.96 \end{array}$$

(5)

$$\begin{array}{r} 54.67 \\ - 5.338 \\ \hline 49.332 \end{array}$$

(6)

$$\begin{array}{r} 6.44 \\ - 5.439 \\ \hline 1.001 \end{array}$$

(7)

$$\begin{array}{r} 5.3 \\ - 4.65 \\ \hline 0.65 \end{array}$$

(8)

$$\begin{array}{r} 6.5 \\ - 5.43 \\ \hline 1.07 \end{array}$$

(9)

$$\begin{array}{r} 0.5 \\ - 0.116 \\ \hline 0.384 \end{array}$$

(10)

$$\begin{array}{r} 6 \\ - 0.47 \\ \hline 5.53 \end{array}$$

(11)

$$\begin{array}{r} 1 \\ - 0.53 \\ \hline 0.47 \end{array}$$

(12)

$$\begin{array}{r} 3 \\ - 0.91 \\ \hline 2.09 \end{array}$$

(13)

$$\begin{array}{r} 1.354 \\ - 0.744 \\ \hline 0.61\cancel{0} \end{array}$$

(14)

$$\begin{array}{r} 14.1 \\ - 5.63 \\ \hline 8.47 \end{array}$$

(15)

$$\begin{array}{r} 74.47 \\ - 63.53 \\ \hline 10.94 \end{array}$$

1 次の計算をしましょう。

(1)	(2)	(3)	(4)
$\begin{array}{r} 6.35 \\ + 4.57 \\ \hline 10.92 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.83 \\ + 2.2 \\ \hline 7.03 \end{array}$	$\begin{array}{r} 6 \\ + 5.62 \\ \hline 11.62 \end{array}$	$\begin{array}{r} 8.94 \\ + 1.06 \\ \hline 10.00 \end{array}$
(5)	(6)	(7)	(8)
$\begin{array}{r} 7.23 \\ - 4.16 \\ \hline 3.07 \end{array}$	$\begin{array}{r} 9.37 \\ - 8.67 \\ \hline 0.70 \end{array}$	$\begin{array}{r} 5.21 \\ - 3.4 \\ \hline 1.81 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4 \\ - 3.83 \\ \hline 0.17 \end{array}$

2 次の計算をしましょう。

(1)	(2)	(3)
$\begin{array}{r} 3.45 \\ + 2.48 \\ \hline 5.93 \end{array}$	$\begin{array}{r} 4.85 \\ + 2.491 \\ \hline 7.341 \end{array}$	$\begin{array}{r} 5.472 \\ + 4.428 \\ \hline 9.900 \end{array}$
(4)	(5)	(6)
$\begin{array}{r} 7.04 \\ - 6.27 \\ \hline 0.77 \end{array}$	$\begin{array}{r} 16.7 \\ - 0.85 \\ \hline 15.85 \end{array}$	$\begin{array}{r} 5 \\ - 3.26 \\ \hline 1.74 \end{array}$

3 さとうが、1.3kgあります。720g使うと、のこりは、何kgになるでしょう。

$$720g = 0.72kg$$

$$\text{式 } 1.3 - 0.72 = 0.58$$

答え 0.58kg

4 0, 4, 5, 6を1回ずつ使って、 $\frac{1}{1000}$ の位までの、小数をつくり
ます。いちばん大きい数をかきましょう。

(答え .)

「6.540」は、「6.54」ということになるので、 $\frac{1}{1000}$ の位までの
小数には、なりません。